

もと
主水だより

第15号 平成26年10月10日発行

国土交通省 関東地方整備局
江戸川河川事務所 松戸出張所
〒271-0042 松戸市主水新田102
TEL 047(343)3722

工事進捗状況(H25三輪野山地区低水護岸工事)

「工事用道路並びに
自転車歩行者専用道路について」



工事用道路の起点は、流山市深井新田から終点の三輪野山まで、延長約5.0kmになります。10月10日現在、設置延長約4.0kmの進捗率は約80%、10月末日完成を目標に鋭意施工中であります。なお、自転車歩行者専用道路の横断が一部ありますが、交通誘導員を配置して、共用を継続しておりますので、ご安心ください。
今後とも、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

「本工事に関するお問い合わせ」

受注者：H25三輪野山地区低水護岸工事 047(199)2316【(株)吉田組 事務所】
発注者：江戸川河川事務所 松戸出張所 047(343)3722【大須賀、齋藤、庄司】

松戸出張所管内における水面の利用状況(坂川)

松戸市カヌー協会主催のカヌー競技大会の様子です。
なお、競技結果につきましては、松戸市カヌー協会ホームページにてご確認ください。
松戸市大谷口新田にて撮影



「カヌー体験教室」



市民の会(略称)主催のカヌー体験教室の様子です。
「初めての試みのカヌー体験教室でしたが、大成功でした。(会長談)」流山市宮園みずべ公園にて撮影

H26.10.6 台風18号による出水(対応)について

台風18号は、関東を横断、非常に激しい雨と猛烈な風が吹き荒れ、松戸出張所においても、10月5日(日)～10月8日(水)の間、洪水警戒体制に入り、松戸水門の操作並びに松戸(古ヶ崎)排水機場の運転を実施しました。

松戸水門の操作について

江戸川本川の水位上昇に伴い、10月6日(月) 6:30 松戸水門閉扉
水位上昇が見込まれないため、10月8日(水) 20:00 松戸水門開扉
松戸(古ヶ崎)排水機場の運転(排水量)について

松戸(古ヶ崎)排水機場のポンプの断続運転を実施、累積 2,277,600m³の洪水を排水しました。【東京ドーム(約124万m³)、約2杯分に相当。】

今回の対応で、松戸(古ヶ崎)排水機場のポンプ排水により、坂川(放水路)流域の松戸市並びに流山市における、内水(浸水)被害からみなさまの生命・財産を守る、とても重大な使命を果たす結果に結びついたと考えております。



写真左：松戸水門(松戸市主水新田)付近の高水敷を占用するグラウンドが冠水した様子
写真右：上葛飾橋(松戸市古ヶ崎)付近の高水敷を占用する多目的広場が冠水した様子

写真館



あともがき

左の写真は、先月、9月9・11・16・18日の4日間に渡り出張所管内全区间において、堤防点検(台風期)の徒歩点検を実施しました。点検によって堤防の状態を把握し、管内を再確認する事ができ、また、結果では、重大な損傷等は確認されませんでした。「主水だより(第15号)」編集：T.S

出張所だよりは江戸川河川事務所のホームページに(<http://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa>)掲載しています。